



「SHIBUYA x ALVARK Season Project」 実施レポート

トヨタアルバルク東京株式会社

2025年7月

「SHIBUYA×ALVARK Season Project」概要



アルバルク東京は、2025年のホームアリーナ移転に伴い、ホームタウンを渋谷区から江東区に変更します。しかし、アルバルク東京は今後も渋谷区と協力関係を継続し、S-SAP協定（※1）に基づく地域活動を中心に、共によりよい地域社会づくりに取り組んでまいります。

そこでこの度、これまでの渋谷区への感謝と今後の継続した連携への思いを込めて、2024-25シーズンに「SHIBUYA×ALVARK Season Project」を実施しました。

（※1）※S-SAP協定とは・・・渋谷区内に拠点を置く企業や大学などと区が協働し、地域の社会的課題を解決していく公民連携制度です

「SHIBUYA×ALVARK Season Project」実施期間

2024年10月1日（火）～ 2025年6月30日（月）

「SHIBUYA×ALVARK Season Project」ロゴ

「SHIBUYA×ALVARK Season Project」で使用するロゴを、一般社団法人シブヤフォントさまのご協力の下で作成しました。

シブヤフォントは、渋谷でくらし・はたらく障がいのある人の描いた文字や絵を、渋谷でまなぶ学生がフォントやグラフィックパターンにしたオリジナルデザインです。

アルバルク東京ではこれまで、一般社団法人シブヤフォントさまとのコラボグッズをこれまで3回販売してきました。

今回のプロジェクトロゴは、これまでの渋谷区での取り組みを継承しながら、今後も持続可能な形で続けていきたいという私たちの思いを込めて、これまで使用してきた3つのフォントやパターンを組み合わせて作成しています。



左から第1～3弾のコラボグッズ



第一弾

まちのコイン「ハチポ」を利用した地域活動



まちのコイン「ハチポ」をホームゲームやイベントで導入し、ホームゲームでは選手のサイン入りユニフォームなどが当たる抽選権とハチポを交換できるようにしました。さらに、2025年4月27日（土）・28日（日）の川崎ブレイブサンダース戦では、アリーナ内でハチポスタンプラリーを実施し、計125名にご参加いただきました。

ハチポ参加者数

「もらう」体験：計946回 「あげる体験」：計887回



渋谷区のまちのコイン「ハチポ」特典グッズ一覧
8,888 ハチポで下記の景品のいずれかが当たるくじに挑戦!

コラボステッカー
(SHIBUYA×ALVARK Season Project)

コラボステッカー
(ハチポ×ルーク)

ルーク ポストカード
(2種類のうちどちらかを選びいただけます)

渋谷区DAYポストカード
(サインありなしの2種類)

全選手サイン入りユニフォーム

選手ポストカード
(4種類・ランダム)

ルーク撮影会

対象
6月中の渋谷区内のイベント

アクリルキーホルダー

※画像はすべてイメージです。※特典はなくなり次第終了となり、今後追加予定です。

第二弾 東京ダービーでの企画

ALVARK
TOKYO

2025年1月4日（土）・5日（日）に国立代々木競技場 第一体育館で開催されたサンロッカーズ渋谷戦は、渋谷区をホームタウンとする両チームによる「東京ダービー」であり、国立代々木競技場 第一体育館での初開催となりました。「SHIBUYA × ALVARK Season Project」第二弾として、さまざまな取り組みを実施しました。



シブヤフォントコラボグッズの販売



区在住・在学・在勤者の招待・優待



フードドライブ・スタディドライブ



渋谷どこでも運動場プロジェクト



シュートを決めよう! ルークのダストBOX
～イラスト募集&環境・リサイクルに関するクイズ～



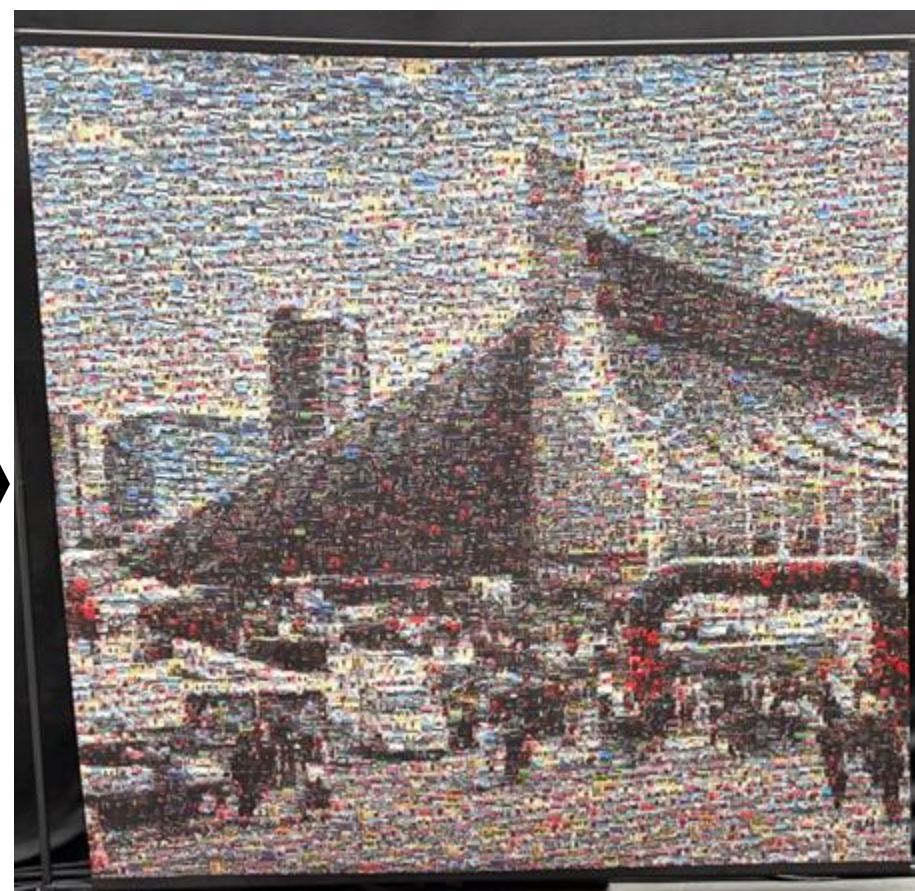
アルバルカーズスマイルアクションwith臨川小

第三・四弾

「渋谷とアルバルク東京の思い出モザイクアート」

ALVARK
TOKYO

2025年2月1日（土）・2日（日）の琉球ゴールデンキングス戦より、「渋谷とアルバルク東京の思い出モザイクアート」企画をスタートしました。あわせて、まちのコイン「ハチポ」の体験特典を追加し、「ハチポをあげる」体験の仕様も一部変更しました。さらに、2025年4月27日（土）・28日（日）の川崎ブレイブサンダース戦では、「#渋谷とアルバルク東京」のハッシュタグを付けてSNSに投稿された約190枚の写真を使用し、「渋谷とアルバルク東京の思い出モザイクアート」を制作・展示しました。



「#渋谷とアルバルク東京」投稿写真（一部）

投稿写真で完成した「渋谷とアルバルク東京の思い出モザイクアート」

第五弾

ホームタウン・渋谷区での最後のホームゲーム



2025年4月26日（土）・27日（日）の川崎戦は、ホームタウン・渋谷区で開催されたレギュラーシーズン最後のホームゲームでした。この特別な2日間に向けて、「ホームタウン・渋谷区」でアルバルクとともに楽しめる特別なコンテンツを多数展開。渋谷ならではの魅力を感じていただきながら、熱い試合やイベントを多くの皆さまにお楽しみいただきました。



渋谷区特別セレモニー・
長谷部区長へ記念ボール贈呈



あいりっすん・ラブハチ来場
オリジナル「渋谷ハリセン」配布



シブヤフォントスタンプワークショップ



パラスポーツ「ポッチャ」体験



就業体験



渋谷区一斉清掃の日（4月28日「渋谷の日」）

その他実施内容：区在住・在学・在勤者の招待・優待、渋谷どこでも運動場プロジェクト、アルバルカーズスマイルアクションwith臨川小

第六弾

「OSAkabe COFFEE」 第二弾 & 一日店長イベント

ALVARK
TOKYO

渋谷サービス公社が展開する『SHIBUYA COFFEE PROJECT』との連携により誕生した「OSAkabe COFFEE」第二弾は、渋谷区内の就労継続支援B型事業所が製造の一部を担い、ドリップパックを1つひとつ丁寧に手作業で詰めています。コーヒーを楽しむことが、社会福祉活動の支援にもつながる取り組みです。5月31日（土）より販売を開始し、多くの方にご購入いただきました。そのうち抽選で選ばれた20名様は、6月29日（日）に千駄ヶ谷の「andC」にて開催された、小酒部泰暉選手による一日店長イベントに参加いただきました。

小酒部泰暉選手
プロデュース

OSA
kabe

COFFEE

ALVARK TOKYO × SHIBUYA COFFEE PROJECT

第2弾



MANDHELING

重厚感のある
コク、キリッとした
苦み。ハーブ、
シナモンのような
スパイス感も
感じられます。

VASCO

カカオ感のある
マイルドビターな
コクと余韻。
ミルクと合わせて
チョコレートの
ような味わいに。

限定販売 | コーヒー&ポストカード SET 5/31 (土) ~ 6/8 (日)



その他

「シュートを決めよう！ルークのダストBOX」



このオリジナルダストBOXは、アルバルク東京と同様に渋谷区とS-SAP（シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー）協定を締結している文化学園大学との連携授業から生まれたものです。学生たちは渋谷区のごみ問題に着目し、バスケットボールの要素や子どもたちが描いたマスコット「ルーク」のイラストを取り入れ、楽しく分別を促すデザインを企画・制作しました。

2025年1月のホームゲーム4試合では、ALVARK Willブースで環境・リサイクルに関するクイズや、ルークのイラストを描くワークショップを実施。集まったイラストは、ダストBOXのデザインにも活用されました。

そして、2025年6月20日（金）に贈呈式を実施。完成したダストBOXは現在、渋谷区スポーツセンター内の自動販売機横に設置され、ペットボトル専用ごみ箱として利用されています。



表：クイズ、裏：イラスト募集用紙



ルークのイラストを描いている様子



募集したイラストを活用し完成したダストBOX